

4 推進計画全体について

No.	頁	意見の概要	郡山市の考え方
Q7	-	<p>推進計画を実施していくための広報活動について、図書館をはじめとし、様々な団体が活動をしているが、それらが市民に浸透していないところがあると思う。もっとPR活動を行っても良いのではないか。</p>	<p>本計画の実施にあたっては、市のウェブサイト、広報誌、図書館だより等を活用し、情報提供に努めるとともに、積極的に啓発活動を行ってまいりたいと考えております。</p>
Q8	-	<p>第二次郡山市子ども読書活動推進計画（案）は、全体的に構想として適切であると思います。今後、推進計画をどのように具現化することができるかが問題となります。郡山市図書館としても様々な活動を展開しているようですので、市民に対し一層の情報提供をお願いしたい。</p>	
Q9	-	<p>中央図書館に学校図書館との連携のため、コーディネーター的職員の方を配置してほしい。</p>	<p>図書館では児童書担当がコーディネーターとして学校図書館の対応を担っております。</p>
Q10	-	<p>推進計画期間中、年度毎に計画の達成度について、理由とともに公表してほしい。また、計画の進捗状況を審査する協議会が必要なのではないか。</p>	<p>本推進計画は、5年後の達成度を示したものであり、毎年、関係各課からの実施状況の報告に基づき進行管理を行ってまいりますが、年度毎の達成度の公表は考えておりません。なお、進捗状況を審査する協議会の設置については、学校教育及び社会教育の関係者、学識経験者並びに公募委員等で構成する図書館協議会の中で進行管理を行ってまいります。</p>